

# 大統領選挙と今後の米国

【共催】グローバル・イシューズ総合研究所／尾崎行雄記念財団 【協力】近代消防社

今年の米国大統領選挙の結果を分析し、それに基づいて今後の米国の動向について考えます。  
大統領選挙イヤー恒例のシンポジウム。多くの方々のご参加をお待ちしております。



## ロバート・エルドリッチ氏

1968年、米国ニュージャージー州生まれ。リンチバーグ大卒(国際関係論)。神戸大学大学院法学研究科博士課程後期課程終了。政治学博士。2009年、在日海兵隊基地外交政策部次長就任。15年、退任。『沖縄問題の起源』『尖閣問題の起源』『トモダチ作戦』『トランプ政権の米国と日本をつなぐもの』、その他、著書多数。第8回中曽根康弘賞などを授賞。



## ケント・ギルバート氏

1952年、米国アイダホ州生まれ。経営学修士(MBA)、法務博士。法律コンサルタントとして来日。弁護士業と並行しタレント活動を行う。『新しいナショナリズムの時代がやってきた!』『日本人が知らない朝鮮半島史』『中韓が繰り返す「反日」歴史戦を暴く』『私が日本に住み続ける15の理由』『プロパガンダの見破り方』『素晴らしい国・日本に告ぐ』他。



## 松本佐保氏

神戸生まれ。聖心女子大学卒業(歴史学)。慶應義塾大学大学院文学研究科・修士号。英国ウォーリック大学大学院・博士号(PhD)。イタリア政府給費留学生としてバチカン機密文書館でローマ教皇研究を行う。現在、日本大学国際関係学部教授。『バチカン近現代史』『熱狂する神の国アメリカ』『バチカンと国際政治』他。



## 吉川圭一氏

1963年、東京都生まれ。修士(筑波大学)。ペマ・ギャルポ事務所特別秘書等を経て2002年グローバル・イシューズ総合研究所設立。11年日本安全保障・危機管理学会ワシントン事務所長兼任。『楯の論理』『911から311へー日本版国土安全保障省設立の提言』『日本はテロを阻止できるか?』『救世主トランプ“世界の終末”は起こるか?』他。講演歴多数。



## 司会：田村重信氏

1953年、新潟県生まれ。拓殖大学政経学部卒業後、宏池会勤務を経て、自民党本部勤務。政調会長室長、総裁担当等を歴任。政務調査会の調査役・審議役等として外交・国防・憲法・インテリジェンス等を担当。現在、政治評論家として活躍。『改正・日本国憲法』『秘録・自民党政務調査会—16人の総理に仕えた男の真実の告白』等著書多数。

日時 2024年 **11月8日**(金)午後**5時45分**～**7時45分**(受付:**5時**～)

会場 **憲政記念館(代替施設)1階 会議室** (永田町1-8-1)

※建替工事のため一時的に移転している「憲政記念館・代替施設」で行います。国会参観バス駐車場の奥(北)に建てられています。

※地下鉄など公共の交通機関をご利用ください(丸の内線「国会議事堂前」／半蔵門線「永田町」)。

参加費 **2,000円** / **70名** (定員に達しお断りする場合があります)

お申込み・お問い合わせは全て下記メールアドレスへ。緊急連絡先(090-8678-5518)

参加ご希望の方は、お名前、メールアドレス、お電話(携帯番号)を、尾崎財団アドレス

**ozakigakudo@gmail.com** へ11月5日(火)までにお送りください。